登美丘（とみおか）

発行元・責任者
堺市立登美丘中学校
599-8121　堺市東区高松 408 番地
校長　赤土　壽典

早寝・早起き・朝ごはん

日々の生活習慣は学校生活の基盤です。十分睡眠をとり、しっかり食事をとってください。

2 学期を振り返ろう

今年も残すところあとわずかになりました。12 月は師走（しわす）と言い、師匠（ししょう）の僧がお経（きょう）をあげるために東西を走り回る月であることから「師馳す（しはす）」と言われるようになりました。期末テストも終わり、2 学期の懇談会が 16 日（木）から始まります。懇談を通じて今年一年を振り返ってください。

ある雑誌に掲載されたソニー第 6 代目の社長井出伸之さんのエッセイを読みました。「社会状況の変化に対応する力」という内容でした。その一部を要約します。「日本は見事に高度な情報社会を実現しましたが、一方で私たちは数字に惑わされている生活を送っています。例えば、ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗはわずかな期間で 200 万画素から 1400 万画素になりｵｰﾊﾞｰｽﾍﾟｯｸ(注 1) の状態です。ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗに限らずたくさんの機能がついた高価な機器を買うことが多くなっています。また、機器だけでなく、形の曲がった野菜や果物は売れず均一な形状のものしか売れないおかしな現象もあります。一時、ｸﾞﾛｰﾊﾞﾘｾﾞｰｼｮﾝ(注 2) という言葉がはやりましたが、もはや量や均一な商品を扱う時代ではなくオリジナルで本物が大切な時代に変化していることに気づかなければなりません。ｺﾞﾙﾌｸﾗﾌﾞやﾋﾟｱﾉには取扱説明書がついていないように、いま評判の iPad には具体的な説明書は付いていません。これは、道具を使いこなすのは人間であるということを忘れている現代人への一つの警告と思われます。・・・・・」

このエッセイを読みながら思ったことですが、今後社会はますます高度化・複雑化し、大きく変化します。皆さんは日々の学校生活の中で身につける知識や技能を将来活かすことになりますが、そのために今しっかりした目標を持ち、その目標を実現するための努力が必要です。エジソンは「1%のひらめきと 99%の努力」という言葉を残しました。間もなく新しい年を迎えそれぞれの皆さんが新たなステージを迎えます。学期末の懇談で担任の先生から適切な助言をもらい目標の設定、修正を行ってください。

（注 1）利用者が求めるよりも高い機能を持っていること。

（注 2）社会の同質化と多様化が同時に進むこと。

１２月・１月上旬の行事日程

１日（水）	期末テスト（11.30～12.2）
４日（土）	PTA 指名委員会
８日（水）	おはよう運動、防犯パトロール
９日（木）	諸費振替日⑦
１６日（木）	個人懇談会（～21）
２３日（祝）	天皇誕生日
２４日（金）	終業式
２５日（土）	冬休み
平成２３年１月	
６日（木）	始業式
１０日（祝）	成人の日
１２日（水）	3 年生第 3 回登美丘テスト

小学６年生の授業部活動体験

11 月 25 日（木）、校区 3 小学校 6 年生を招いて中学校の授業と部活動の体験をしてもらいました。中学校で学ぶ教科を 1 時間、その後 18 の部活動に分かれて体験を行いました。部活動では在校生が熱心に指導してくれました。今年度は、藤本首席が曜日を決めて 1 週間に 1 度 3 小学校に行っているので 6 年生の様子がたいへんわかりやすくなっています。また、情報交換や合同研修会も継続して実施しているため円滑に小中学校の連携が進みそうです。さらに、2 月に小中合同 PTA 連絡会を開催して保護者同士の情報交換を行う予定です。なお、中学校生活に不安を抱いている児童のために入学前に随時相談を受けつけております。

登美丘地区子ども弁論大会･ポスターコンクール

12 月 4 日（土）子ども弁論大会・ﾎﾟｽﾀｰｺﾝｸｰﾙが北野田ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙで行われました。登美丘地区の小学校 5 校と中学校 3 校の 18 名が弁士としてふだん考えていること、感じていることを発表してくれました。社会問題や環境問題、自分の将来のことなど様々な分野に視点をあてて熱く語ってくれました。本校からも 2 名の生徒が発表してくれました。裏面を参照してください。

●弁論の部
- 3 年生　女　子　「ことばを考える」
- 2 年生　女　子　「明るい高齢化社会に向けて」

■ポスターコンクールの部
- 2 年生　女子 3 名
- 1 年生　女子 2 名

登美丘総合文化祭

＃　本校吹奏楽部が、野田中学校吹奏楽部と合同演奏会を行います　♭

12 月 26 日（日）北野田フェスティバル５F メインホール　13：30 開場 14：00 開演

登美丘地区こども弁論大会が十二月四日（土）に行われました。本校から二年生女子と三年生女子の二名が弁士として自分の考えていることを発表しました。二回に分けて内容を紹介します。

「ことばを考える」

三年生　女子

私たちが普段使っている日本語がとても複雑で美しい言語だとご存知でしょうか。世界の中でも難しい敬語法が発達し、言葉の数が多い日本語は独特です。その系統さえ定説に至るものがありません。美しい日本語の例を幾つか挙（あ）げてみましょう。慣用句の中に有権者の一言で議論が決まることを「鶴の一声（つるのひとこえ）」と表わすものがあります。昔から自然と共に生きてきた日本人ならではの表現ではないでしょうか。また、季節の言葉に「花冷え（はなびえ）」という春の言葉があります。桜が咲く頃、陽気が定まらず一時的に寒くなることを言いますが、日本の気候に見事に合った言葉です。冬の終り頃には「日脚（ひあし）伸びる」という昼の時間がだんだん長くなることを形容する言葉があります。これらの言葉には英語には該当（がいとう）するものがありません。日本独特の日本で生まれた言葉なのです。

ところが、私たちの世代でこのような言葉を知っている人は多くありません。そして、その代わりのように次の言葉を多用します。「死ね、うざい、殺す。」これらを聞いてどう思いましたか。心が痛み、不快な思いをされた方がほとんどではないでしょうか。今、学校でもこのような言葉があふれています。美しく繊細（せんさい）な言葉とは対極にあるような暴言が、笑いながら友人に、時には先生に向かって投げつけられています。私はそのような言葉を聞くと心が痛みますが、彼らは平気で笑っているのです。少しだけ考えてください。日常で何気なく使っているその言葉、知らずの内に相手と自分の心を傷つけ、麻痺（まひ）させていませんか？美しい言葉を知らず、人を傷つける言葉を軽く口にする。そんな悲しいことが起こっているのは何故でしょうか。

死ねという言葉は、戦時中、たった六十数年前には特攻隊の方々が決死の覚悟で叫ぶそんな言葉だったと聞いています。そこまで重みのあった言葉は今やとても軽いものとなりました。この背景には電子ゲームの普及（ふきゅう）が原因の一つとしてあるのではないかと考えています。ゲームで「作られた」人格と人間は違うのです。例えばゲームで死が訪れてもリセットボタンを押せばそのキャラクターは生き返りますが、人間の死にリセットなどはありません。そして、人間には傷つきやすい心があります。繊細な美しさを巧みに表現できるゲームにはない心です。

この心があることを忘れ、作られた世界と現実の世界とを混同してしまっているのではないでしょうか。現実ではとても大切な相手を思いやるという行為はゲームの世界では必要ありません。二つの世界を混同し、思いやりを忘れてしまった挙句（あげく）、現実の人間に対して重みのあった暴言を軽々しく口にするようになったのではないでしょうか。

もう一つの原因に自分の言葉で表すことができなくなっているということがあるでしょう。作文を書けないという声をよく聞きますが、それは自分の思っていることを言葉に表せないということだと思うのです。不快だと感じたら、死ね、うざいという単語を並べるだけ。相手には何も伝わりませんし、相手にも不快感を与えます。人間関係を上手（うま）く作っていくためにも、きちんと言葉で自分の思いや考えを表すべきです。

私は今の日本語の使われ方に戦慄（せんりつ）を覚えています。皆さん、ひどい言葉を口にしていませんか？相手は笑っていても傷ついています。言葉を発する前に考えてください。その言葉を自分に向けられたらどう思うでしょうか。ちゃんと伝わる言葉でしょうか。相手の立場に立って考える、自分を伝える、これだけで美しい日本語の使い方一つで貴方を取り巻く世界は変わるはずです。

１１月１２月表彰記録

☆陸上部　第４３回堺市陸上競技選手権大会（11 月 7 日）
- 男子３０００ｍ　第 3 位　2 年生　9 分 39 秒 35
- 男子走幅跳　第 3 位　2 年生　5m59
- 女子１００ｍ　第 2 位　2 年生　13 秒 45
- 女子走幅跳　第 1 位　2 年生　4m73

☆剣道部　堺市剣道新人大会(11 月 13 日)
- 女子団体の部　優勝
  １年生 2 名　2 年生 3 名

☆第６１回堺市読書感想文コンクール

- 入選　３年　男子「スイッチを押すとき」
- 　　２年　男子「オール１の落ちこぼれ　教師になる」
- 　　１年　女子「蜘蛛の糸」

☆華道部　第５回東区ふれあい文化祭（11 月 28 日）
- 出品者：3 年生 3 名、1 年生 1 名

☆平成２２年度幼小中美術展（12 月 3 日～5 日）
- 特選：2 年生女子 2 名、1 年生女子 1 名
- 入選：2 年生男子 1 名・女子 4 名
- 　　1 年生男子 2 名・女子 3 名